【自治体向け提案補足資料】

防災分野における AI 同時通訳「コスモガイド」活用のご提案

1. 開発背景とシステムの概要

災害発生時、地域に住む外国人住民や訪日外国人旅行者に対して、避難指示や防災情報を迅速かつ正確に伝えることは危機管理上の重要課題です。
「コスモガイド」は、自治体職員や現場担当者の発話をリアルタイムで多言語に翻訳・字幕化し、各自のスマートフォン等に届ける AI 同時通訳クラウドサービスです。言語の壁による情報格差を解消し、誰一人取り残さない地域防災体制の構築を支援します。

2. 自治体における導入メリット

■ 窓口対応の円滑化	災害対策本部や自治体窓口において、外国人住民の被災状況、必要な支援ニーズ、安否確認などのスムーズな聞き取りを補助します。
■ 避難所運営の効率化	避難所での受付方法、居住スペース、給水・食事の配布時間、衛生管理などの生活ルールを多言語で一括伝達・支援します。
■ 防災教育の充実	地域の防災訓練や防災講習会において、外国人住民が説明内容を自身の母語で理解するための効果的な補助手段を提供します。
■ 導入時の負担を抑制	既存のパソコン・タブレット・スマホのブラウザで動作するため、専用機器の購入やアプリインストールの手間・コストが一切不要です。

3. 「コスモガイド」の主なシステム特長

- **ブラウザ即時利用：** 専用端末やアプリのインストールが一切不要。Web ブラウザ上で動作します。
- **30 言語以上に対応：** 音声のリアルタイム多言語翻訳（テキスト表示＆AI 音声出力）に対応。
- **一斉共有機能：** QR コードや URL を配布するだけで、多数の参加者へ翻訳結果を瞬時に共有。

- **双方向チャット：** テキスト入力による双方向通信が可能。聴覚障害者や発話困難時にも柔軟に対応。

4. 防災現場における具体的な活用シーン（6 事例）

1. 避難所での受付・避難生活の案内

外国人避難者に対して、受付手続き、居住スペースの割り当て、トイレ・給水場所、食事の配布時間などの生活ルールを多言語で一括案内。音声翻訳やテキストチャットにより個別の質疑応答にも対応します。

2. 防災訓練・防災講習会での活用

自治体職員や地域防災リーダーの説明を、外国人住民が自身のスマートフォンでリアルタイムに翻訳確認。地震発生時の初期行動や避難経路、ハザードマップの理解促進に寄与します。

3. 災害対策本部・自治体窓口での外国人対応

被災状況の確認、必要な支援物資の聞き取り、家族の安否確認など、混乱しやすい災害初期の窓口業務において、正確かつスムーズな意思疎通をサポートします。

4. 災害時の避難情報・注意事項の説明

避難指示（警戒レベル 4 等）の意味、避難所への移動ルート、立入禁止区域や二次災害への警戒呼びかけなど、命に関わる緊急情報を現場職員から外国人へダイレクトに伝達します。

5. 救護所・医療支援現場での初期聞き取り

傷病の状況、持病やアレルギーの有無、必要な医療支援などの基本的な初期聞き取りを補助。専門職による対応や通訳手配までのスムーズな一次対応を実現します。

6. 観光地・宿泊施設での訪日外国人対応

大規模災害の発生時、観光施設やホテルのスタッフが外国人旅行者に対して、避難誘導、安全な集合場所、公共交通機関の運行・運休情報を的確に説明できます。

5. 多言語防災体制の構築に向けて

災害時における多言語対応は、地域住民や滞達者の生命と安全を守るための要です。
「コスモガイド」は、低コストかつ即時に導入できるソリューションとして、平時の防災教育から有事の避難誘導・避難所運営まで、包括的に自治体の防災体制強化を後押しいたします。

※詳細な製品デモや、一定期間無料でお試しいただける「トライアルアカウント」の発行も承っております。お気軽にお問い合わせください。